

一般質問 「中学生の制服について」

【質問者：議員4 議員】

中学生の制服について教育長にお尋ねします。

コロナ禍で、感染防止のため、体操服で登下校をしている市内の中学校があります。入学式などの式典とテスト期間は制服、それ以外の日は体操服というスタイルで、中学生が制服を着る機会が少なくなりました。

保護者の方からは、せっかく制服を買ったのに着る機会がなく、なしでもよかったのなら購入しなくてもよかったのではないかというような声が、また、今後中学に進学する小学校高学年の保護者の方からも、制服は高価なため、今後なしでもよいのであれば、購入しなくてもよいという選択肢があってもよいのではないかというような声も聞くようになりました。

中学生の制服は、通常で買うと10万円程度かかります。女子の制服は10万円を超えるものもあると聞きますので、相当な出費であることは間違いありません。中学の入学時には、制服のほかにも、かばんや靴、その他の備品や、また、部活に入れば、ユニフォームやジャンパー、チームかばんなど、その他の道具の購入も必要になります。

このように中学への入学時には、制服をはじめ、その他の多くの出費が当たり前のようにありますが、厳しい社会情勢の中、経済的に困難な

家庭はもちろん、どこの家庭でも相当な苦労があると思います。

親同士、友達同士で一緒に^{こうにゆう}購入することで安くしたり、知り合いから中古の制服を譲^{ゆず}り受けた方もいらっしゃるようですが、人間関係やつながりが少ない方には、こうした機会がありません。

ある中学校では、P T Aが^{しゅさい}主催し、制服や体操服、かばん、体育館シューズなど、学校で利用できる備品を現役生徒や卒業生から集め、現役の中学生や次年度入学してくる小学生の保護者を対象に、物によっては数百円から^{こうにゆう}購入できるようなリサイクルバザーを行っています。近年の^{しゃかいけいざいじょうせい}社会経済情勢において必要な活動であると思いますので、今後、こうした制服や学校で使う備品のリユースは、^{ふくすうかいじっし}複数回実施したり、広く周知していく必要があると感じています。

そうしたことを踏まえ、現在の岐阜市内中学校での制服の着用状況と、制服や中学生生活に係る備品のリユースの状況について教育長にお尋ね^{たず}します。

【答弁】 教育長

【答弁者： 教育長1】

中学生の制服についてのご質問にお答えします。

子どもたちにとって制服は、中学生としての自覚の1つの象徴^{しょうちょう}でもあります。

制服は毎日服を選ぶ必要がなく、3年間通じて着用できるものであり、家庭環境等に限らずみんなが同じ服を着ます。一人ひとりの違い^{ちが}を輝^{かがや}かせる中学生の時期に、制服で統一する学校生活は一見、没個性^{ぼつこせい}のようにも見えますが、逆^{ぎゃく}に、ほかの子にはない、自分の内面^{うちが}の輝^{かがや}きについて考えさせることで、外見^{ちが}とは違う自分らしさを発揮^{はつき}することにつながるものとも考えます。

さて、一昨年度より、新型コロナウイルス感染^{かんせん}防止^{ぼう}対策^{たいさく}及び熱中^{ねつちゅう}症^{しょう}防止^{ぼう}対策^{たいさく}の観点から、各学校は体操服での登下校を許可してまいりました。市内では、学校らしくない学校をコンセプトとして制服^{どうにゅう}を導入^{どうにゅう}していない草潤^{そうじゅん}中学校^{のぞ}を除き、22校全ての中学校で制服^{さいよう}を採用^{さいよう}しています。

現在、登下校及び学校生活における服装^{ふくそう}は、原則制服が1校、原則体操服^{せんたく}が1校、制服または体操服^{せんたく}の選択^{せんたく}が20校となっております。

【答弁者：教育長2】

また、制服で登下校している学校においても、新型コロナウイルスの感染^{かんせん}が心配などの申出があれば体操服での登校を認めており、各学校において柔軟^{じゅうなん}に対応しています。さらに、子どもたちにも、気温や湿度^{しつど}等の環境、当日の授業や学校での活動内容に適^{てき}した服装^{ふくそう}について、自分で考え、よりよい選択^{せんたく}をしています。

一方で、議員ご指摘^{してき}のとおり、保護者の中には、購入^{こうにゅう}した制服を着る機会が少ないこと、家庭の経済状況によっては高価な制服の購入^{こうにゅう}が難しいといったご意見があることは認識^{にんしき}しております。さきに述べた制服の意義や利点、保護者のご意見を踏まえ、今後、新型コロナウイルス感染^{かんせん}状況が落ち着いてからは、制服での登下校を基本としつつも、個別の対応も行っていくことになると考えています。

また、制服のリユースにつきましては、現在、P T Aを中心に多くの学校で実施^{じっし}されており、卒業等で不要になった制服及び体操服等を希望者が譲^{ゆず}り受けることができます。制服のリユースについては、実質^{じっしつてき}的に保護者の経済的な負担^{けいげん}を軽減する方法の1つとなっていることに加え、エスディージーズ S D G s の観点からも意義があると思っています。

大切なことは、子どもたちが生活に応じた身だしなみについて自分で考え、自分で選択^{せんたく}する力を身につけることであり、制服に限らず、様々

な教育活動を通して社会生活に求められる力を育成してまいります。